

**防災推進国民大会 2017**  
**仙台市地域防災リーダー（SBL）の活動について**

1.日時 平成 29 年 11 月 27 日（月曜日）10 時 30 分～11 時 30 分

2.会場 仙台国際センター展示棟 会議室 3

3.主催 仙台市（危機管理室減災推進課）

4.入場者数 70 名

5.構成・登壇者

○パネルディスカッション

- コーディネーター 東北大学災害科学国際研究所 教授 佐藤健 氏
- パネリスト 仙台市地域防災リーダー（SBL） 眞野美加 氏  
仙台市地域防災リーダー（SBL） 高橋裕子 氏  
仙台市消防局予防部 部長 平久大  
仙台市危機管理室減災推進課 主査 及川由佳里

6.内容

今回のパネルディスカッションでは、仙台市の防災減災事業のうち「仙台市地域防災リーダー（SBL）制度」に実際に携わる方々から、取組みについてお話いただきました。眞野氏からは、若者や子育て中の母親などへの講話等を通じた防災の重要性、必要性の啓発活動についてご紹介いただき、PTA や町内会など地域と学校が連携した防災減災の取組みについて議論しました。高橋氏からは、小学校区内の複数町内会が連携した防災連絡協議会の組織についてご説明頂き、元来取り組んでいた防災活動への SBL 事業の活用方法についてご紹介いただきました。仙台市からは、防災において女性視点を反映する事の重要性をご説明し、各地域における女性 SBL の活動をご紹介しました。

セッションの総括として、地域における助け合い「共助」の重要性を再確認し、顔の見える関係の構築の為に一層日頃からのコミュニケーションを図ることが提案されました。

